

23 地域

大阪



府立八尾高校の硬式野球部が23日、八尾市の同校グラウンドで、校名の漢字が同じ富山県立八尾高校の硬式野球部と親善試合を行った。両校の交流は、八尾高が創立70周年を迎えた1992年、記念試合で八尾高の硬式野球部を招待したことをきっかけにスタート。今回は、昨年創立120周年を迎えた八尾高が大阪での開催を持ちかけて実現した。

親善試合を行った府立八尾高(右)と富山県立八尾高の選手たち(八尾市で)



富山の学校と親善野球

八尾高は59年の夏の全国大会でベスト4に進んで以来、甲子園から遠ざかっている。硬式野球部OB会副会長の若村裕さんは「切磋琢磨し、両校が甲子園で対戦できたら最高ですね」と笑顔で話した。

日、バスで富山から到着。保護者やOBらが見守る中、22日に行つた試合は延長戦で引き分けとなり、23日の試合は八尾高が10-8で打ち勝ち、地元の意地を見せた。

八尾高対決 大阪に軍配

日、バスで富山から到着。保護者やOBらが見守る中、22日に行つた試合は延長戦で引き分けとなり、23日の試合は八尾高が10-8で打ち勝ち、地元の意地を見せた。

八尾高は59年の夏の全国大会でベスト4に進んで以来、甲子園から遠ざかっている。硬式野球部OB会副会長の若村裕さんは「切磋琢磨し、両校が甲子園で対戦できたら最高ですね」と笑顔で話した。